

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 8 月 14 日 (2014.8.14)

【公表番号】特表 2013-530772 (P2013-530772A)

【公表日】平成 25 年 8 月 1 日 (2013.8.1)

【年通号数】公開・登録公報 2013-041

【出願番号】特願 2013-518655 (P2013-518655)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/56 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/56

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 27 日 (2014.6.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

挿入器具であって、第 1 のアンカと第 2 のアンカとをそれぞれの第 1 の目標位置と第 2 の目標位置とに排出するよう構成されており、前記第 1 のアンカ及び前記第 2 のアンカは、実質的にそれぞれの延在方向に沿って延びたそれぞれの第 1 のアンカ本体と第 2 のアンカ本体とを有し、前記第 1 のアンカ本体と前記第 2 のアンカ本体とのそれぞれはさらに、それぞれの作動部材を有し、前記挿入器具は、

ケーシング (308) と、

該ケーシング (308) に対して固定されたカニューレ (318) であって、該カニューレ (318) は、前記ケーシング (308) に対して遠位方向にカニューレ軸線に沿って前記カニューレ (318) の遠位端部まで延びており、前記カニューレ (318) は、前記カニューレ軸線に沿って延びる細長い開口 (312) を形成している、カニューレ (318) と、

該カニューレ (318) の前記細長い開口 (312) と整合させられた第 1 のプッシャ部材 (330) と、

前記カニューレ軸線に沿って前記カニューレ (318) 内で可動であるように前記カニューレ (318) の前記細長い開口 (312) と整合させられた第 2 のプッシャ部材 (334) であって、1) 該第 2 のプッシャ部材 (334) が前記第 1 のアンカ本体を収容しており、2) 前記延在した開口が前記第 2 のアンカ本体を収容しており、3) 前記第 1 のプッシャ部材 (330) は、前記第 1 のアンカ本体及び前記第 2 のアンカ本体のうちの少なくとも一方を前記カニューレからそれぞれの前記目標位置へ排出するために前記細長い開口に押し込まれるよう構成されており、これにより、実質的に前記それぞれの延在方向に沿った方向に沿ってそれぞれの作動部材に引張力が加えられた時に、それぞれの第 1 及び第 2 のアンカ本体は、前記それぞれの延在方向に対して垂直なそれぞれの第 2 の方向に沿って拡張する、第 2 のプッシャ部材 (334) と、を備えることを特徴とする、挿入器具。

【請求項 2】

前記第 1 のプッシャ部材 (330) は、初期に、第 1 のプッシャ部材 (330) と第 2 のプッシャ部材 (334) とが第 1 のストロークの間、直列で遠位に並進するように、前記第 2 のプッシャ部材 (334) に結合されている、請求項 1 記載の挿入器具。

**【請求項 3】**

前記第 1 のストロークにより、前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) は前記第 2 のアンカ本体を前記カニユーレ ( 3 1 8 ) から排出させ、前記第 1 のプッシャ部材 ( 3 3 0 ) の第 2 のストロークは、前記第 1 のアンカ本体を前記カニユーレから排出させる、請求項 2 記載の挿入器具。

**【請求項 4】**

前記ケーシング ( 3 0 8 ) と前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) との相対移動を案内するために前記ケーシング ( 3 0 8 ) と前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) との間に作用的に結合された相補的な第 1 のガイド部材 ( 3 3 8 ) 及び第 2 のガイド部材 ( 3 4 0 ) をさらに備える、請求項 1 記載の挿入器具。

**【請求項 5】**

さらに、前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) に並進可能に固定された取付け部材を備える、請求項 1 記載の挿入器具。

**【請求項 6】**

さらに、前記第 1 のプッシャ部材 ( 3 3 0 ) に並進可能に固定されたブランジャを備える、請求項 5 記載の挿入器具。

**【請求項 7】**

前記取付け部材は、前記ブランジャに並進可能に結合されている、請求項 6 記載の挿入器具。

**【請求項 8】**

前記第 1 のガイド部材 ( 3 3 8 ) 及び前記第 2 のガイド部材 ( 3 4 0 ) は、前記取付け部材及び前記ケーシング ( 3 0 8 ) のうちの少なくとも一方の内部へ延びるガイド軌道と、ガイドピンであって、該ガイドピンが前記ガイド軌道に収容されるように前記取付け部材及び前記ケーシングのうちの他方に結合されたガイドピンと、を含む、請求項 5 記載の挿入器具。

**【請求項 9】**

前記ガイド軌道は、前記取付け部材内へ延びており、前記ガイドピンは、前記ケーシングから前記ガイド軌道内へ延びている、請求項 8 記載の挿入器具。

**【請求項 10】**

前記ガイド軌道は、第 1 の軌道部分と、該第 1 の軌道部分に対してずれた第 2 の軌道部分とを形成しており、前記ブランジャの回転は、前記ガイドピンを前記第 1 の軌道部分から前記第 2 の軌道部分へ収容させる、請求項 9 記載の挿入器具。

**【請求項 11】**

前記取付け部材は、前記第 1 の軌道部分及び前記第 2 の軌道部分の末端部においてストップ部材を形成している、請求項 8 記載の挿入器具。

**【請求項 12】**

前記ガイド軌道は、エッジを有する基部を形成しており、前記ガイドピンは、触覚フィードバック及び聴覚フィードバックのうちの少なくとも一方を提供するために前記エッジに沿って並進する、請求項 8 記載の挿入器具。

**【請求項 13】**

さらに、前記第 1 のプッシャ部材 ( 3 3 0 ) 及び前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) を解放可能にかつ並進可能に固定するよう構成されたカップリングアセンブリ ( 3 5 0 ) を備える、請求項 4 記載の挿入器具。

**【請求項 14】**

前記カップリングアセンブリ ( 3 5 0 ) は、第 1 のストロークの間、前記第 1 のプッシャ部材 ( 3 3 0 ) 及び前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) を固定し、前記第 1 のストロークにおいて前記第 2 のアンカ本体が前記カニユーレ ( 3 1 8 ) から排出され、前記カップリングアセンブリ ( 3 5 0 ) は、第 2 のストロークの間、前記第 1 のプッシャ部材 ( 3 3 0 ) が前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) に対して並進可能であるように、前記第 1 のプッシャ部材 ( 3 3 0 ) と前記第 2 のプッシャ部材 ( 3 3 4 ) とを互いから解離させ、前記

第 2 のストロークにおいて前記第 1 のブッシャ部材 ( 3 3 0 ) は前記第 1 のアンカ本体を前記カニューレ ( 3 1 8 ) から排出する、請求項 1 3 記載の挿入器具。

【請求項 1 5】

前記カップリングアセンブリ ( 3 5 0 ) は、前記取付け部材によって支持された、前記取付け部材を前記ブランジャに並進可能に結合するために前記ブランジャの第 1 の凹所の内部へさらに延びるよう構成された、カップリング部材を含む、請求項 1 3 記載の挿入器具。

【請求項 1 6】

前記ケーシング ( 3 0 8 ) は、前記第 2 の凹所を形成しており、前記カップリング部材が、前記第 2 の凹所と整合した位置へ移動する時、前記カップリング部材は前記第 1 の凹所から前記第 2 の凹所内へ駆動され、これにより、前記取付け部材と前記ブランジャとを並進可能に解離させる、請求項 1 5 記載の挿入器具。

【請求項 1 7】

前記取付け部材は、チャンネルを形成しており、前記カップリング部材は、前記ブランジャから解離しかつ前記ケーシングに結合するために、前記チャンネルを横切って移動するよう構成されている、請求項 1 5 記載の挿入器具。

【請求項 1 8】

前記カップリング部材は、前記取付け部材に取り付けられた板ばねを含む、請求項 1 5 記載の挿入器具。

【請求項 1 9】

前記カップリング部材は、ラッチであり、前記第 1 の部分のストッパは、前記ラッチが前記第 2 の凹所と整合させられる前に前記第 2 のブッシャ部材の遠位の並進を防止する、請求項 1 5 記載の挿入器具。

【請求項 2 0】

前記第 1 の部分は、該第 1 の部分に沿った前記ガイド部材の移動により前記第 2 のブッシャ部材が前記第 2 のアンカ本体を前記挿入器具から排出させるように十分な長さを有する、請求項 1 9 記載の挿入器具。

【請求項 2 1】

前記第 2 の部分に沿った前記ガイド部材の移動により前記ラッチは前記第 2 の凹所と整合するよう移動する、請求項 2 0 記載の挿入器具。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 7 D

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 7 D】

